

(12) 通院の回数

- すべての地区で 50%以上が年に数回以上は通院している。
- 特に白根地区、芦安地区、楡形地区では 70%を超えている。

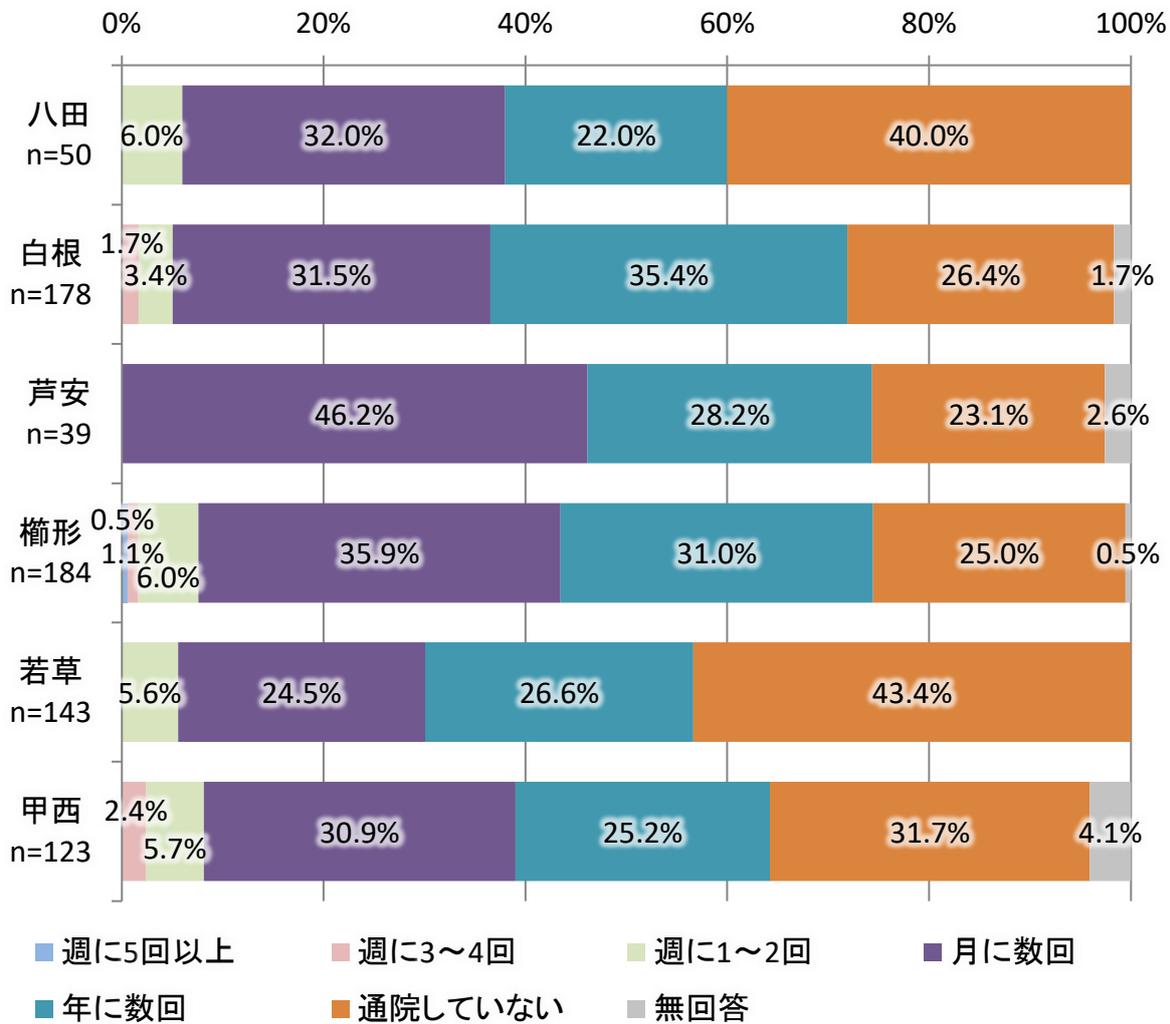


図 地区別 通院の回数

(13) 普段の通院でよく利用する病院

・「その他市内の病院」「市外の病院」への通院が多くなっている。

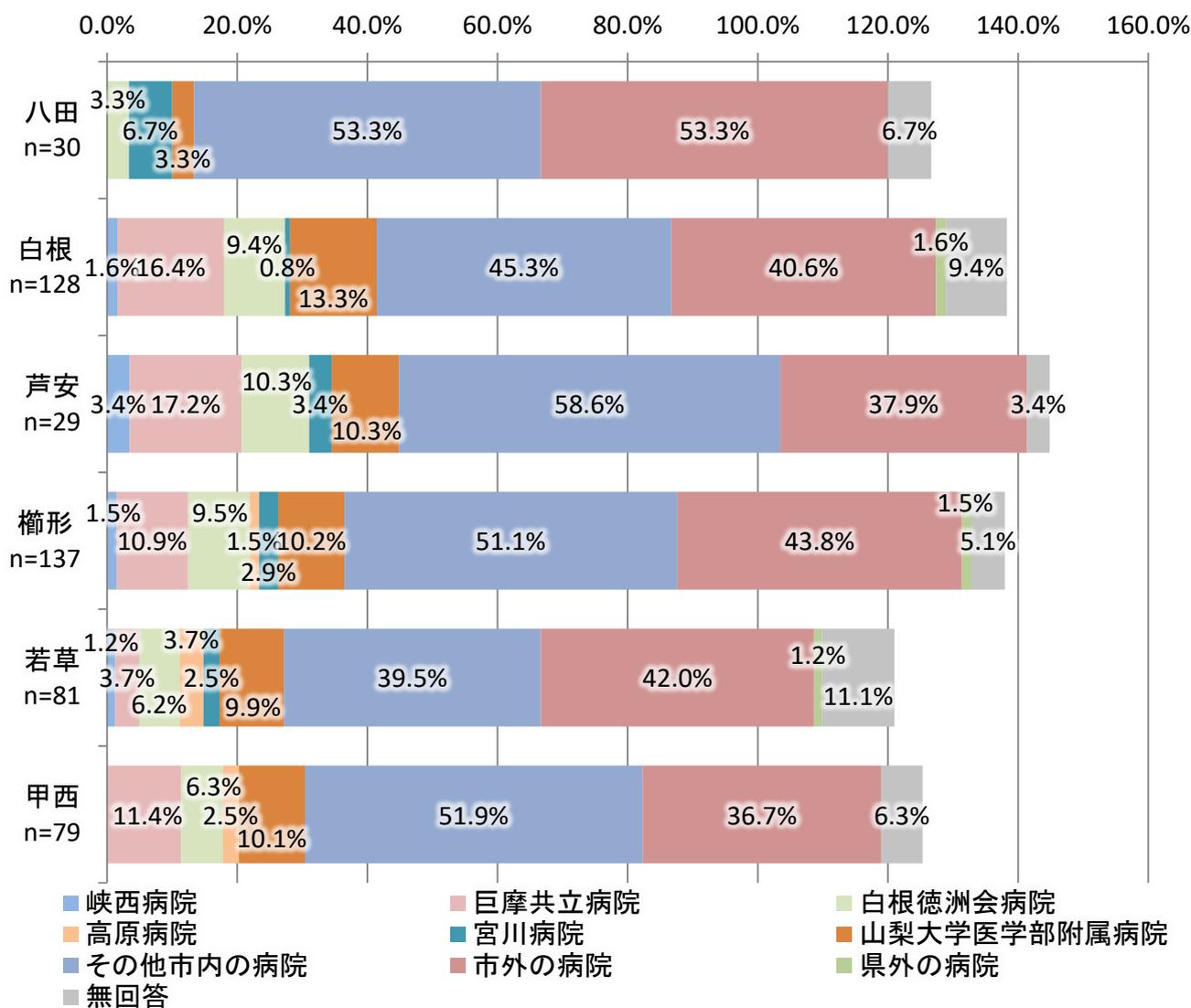


図 地区別 普段の通院でよく利用する病院

(14) 通院に出かけるときの交通手段

- すべての地区で「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっている。
- 八田地区、楡形地区で「タクシー」の利用も一定数見られる。

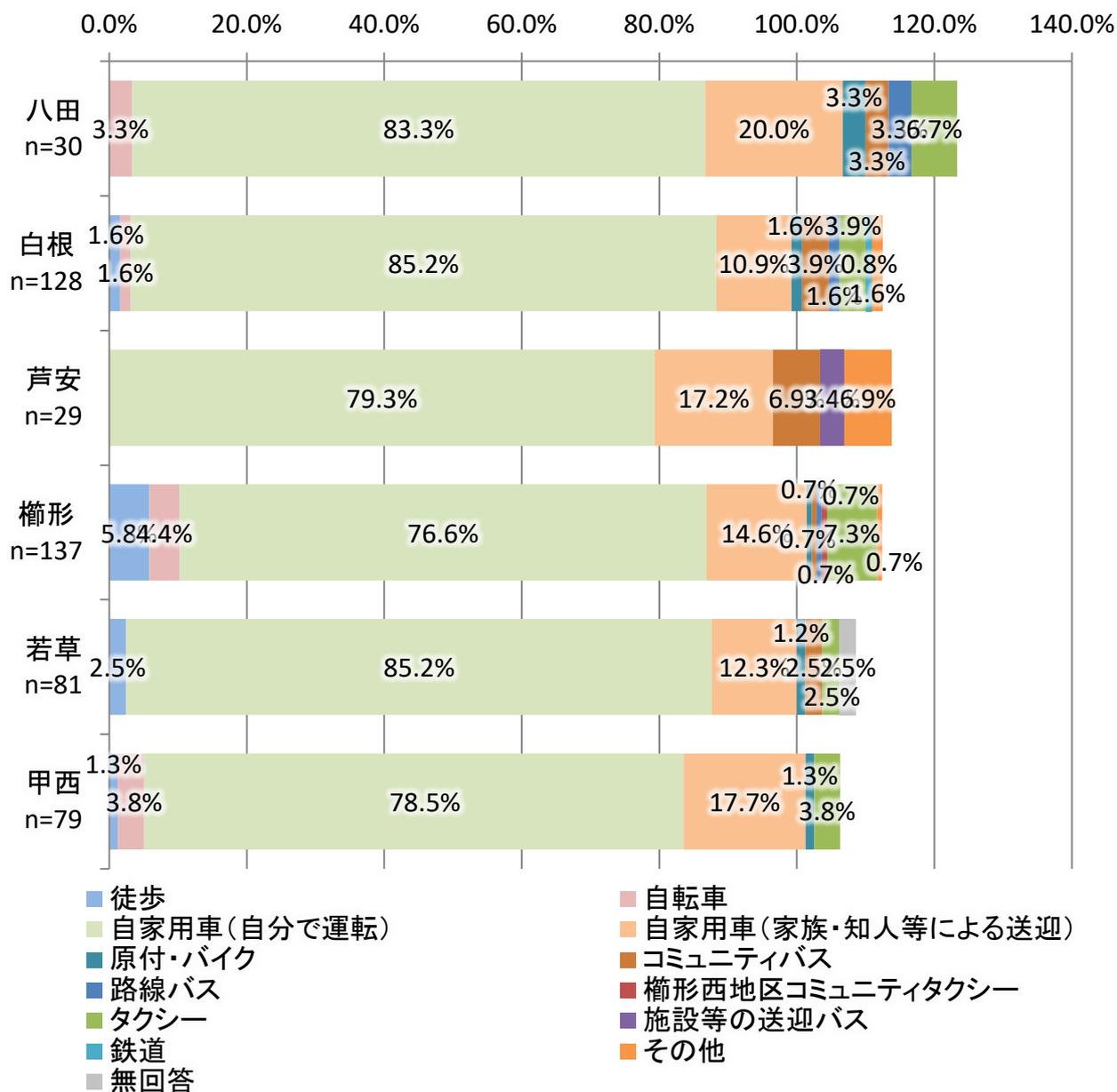


図 地区別 通院に出かけるときの交通手段

(15) 通勤・通学先

- 芦安地区で「市内」が53.8%となっており、他地区よりも高くなっている。
- 白根地区、橿形地区、若草地区、甲西地区で「県内」の割合が高くなっている。

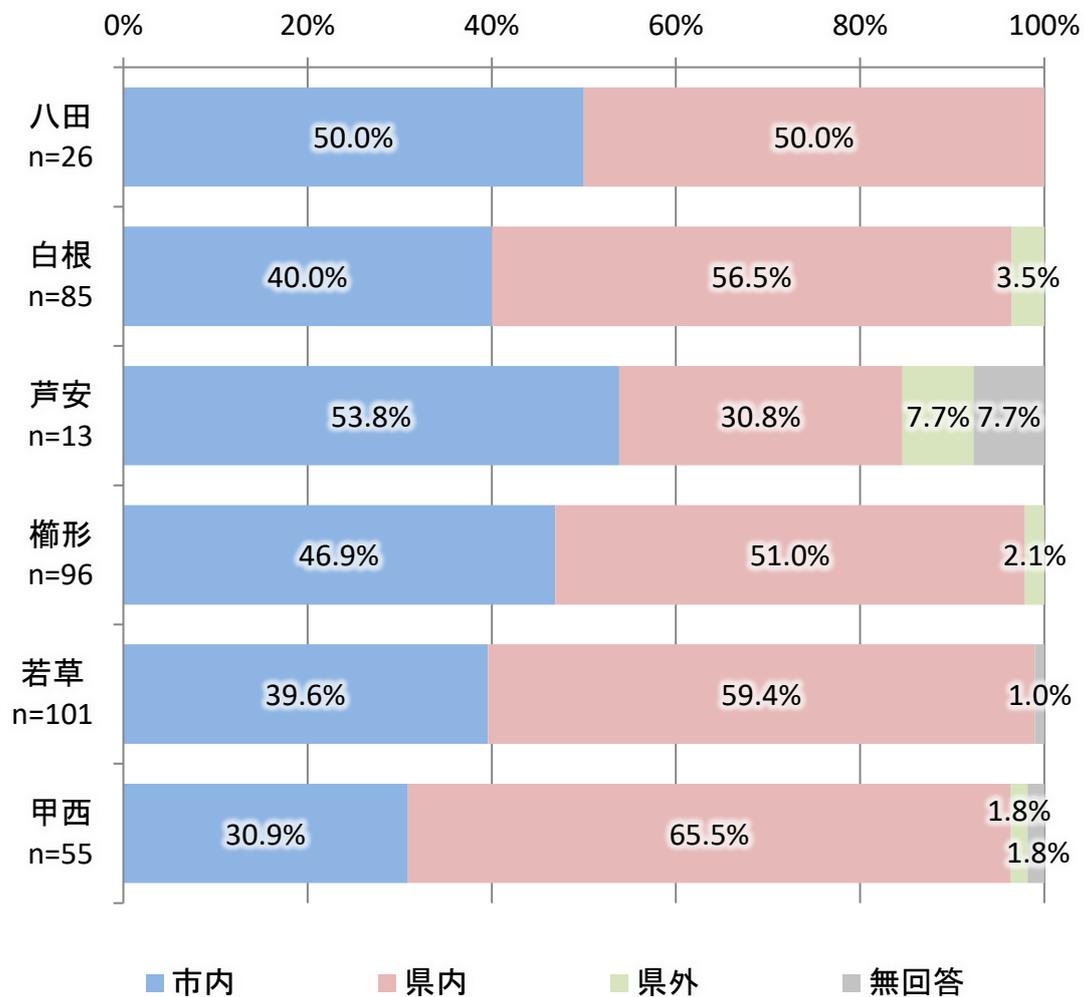


図 地区別 通勤・通学先

(16) 通勤・通学の交通手段

- すべての地区で「自家用車（自分で運転）」が最も高くなっている。
- 白根地区、榊形地区、甲西地区で「鉄道」の利用も一定数見られる。

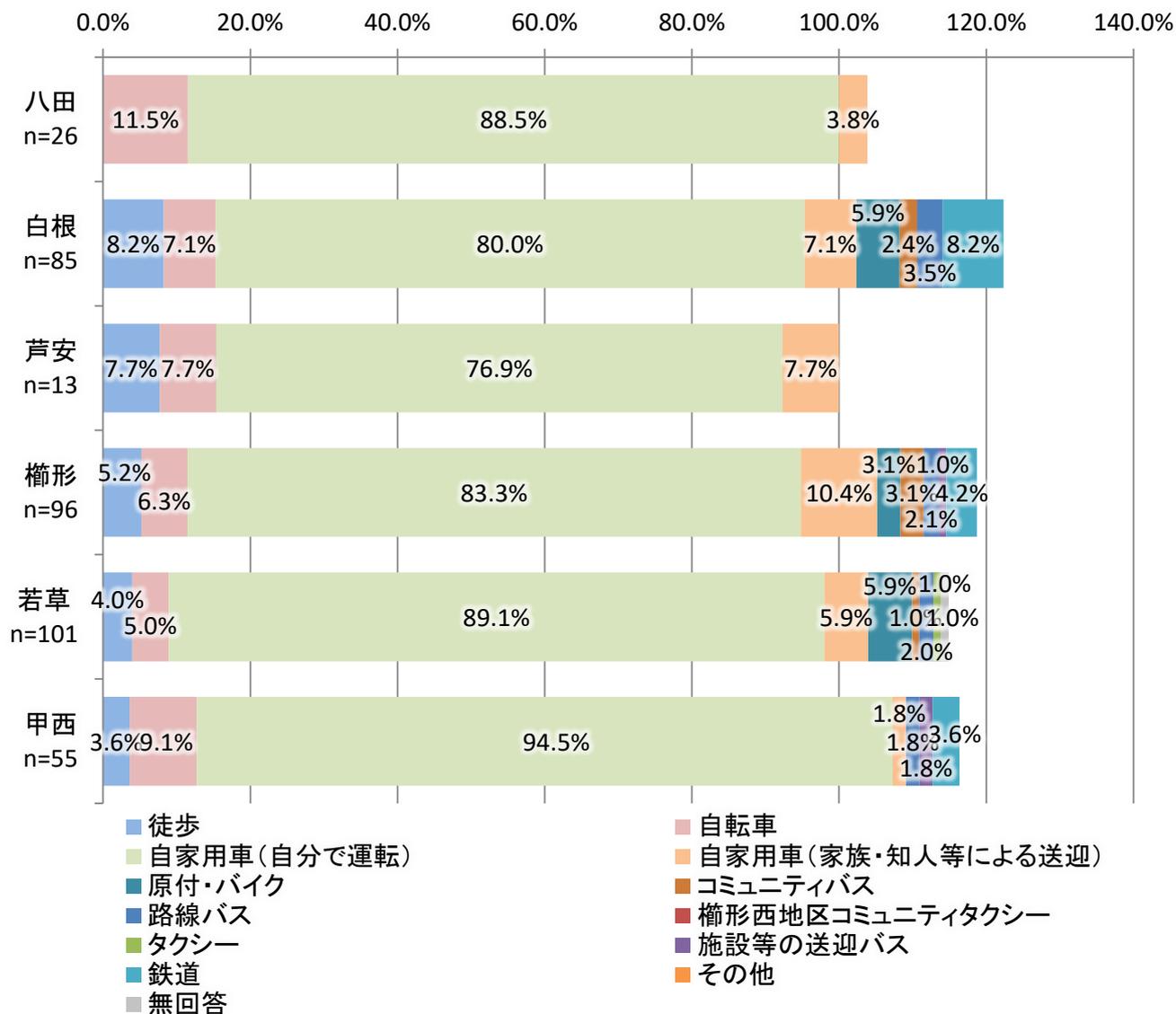


図 地区別 通勤・通学の交通手段

(17) コミュニティバスの利用頻度

- すべての地区で「全く利用しない」が最も高くなっている。
- 白根地区で「週に1~2回」の利用がみられる。

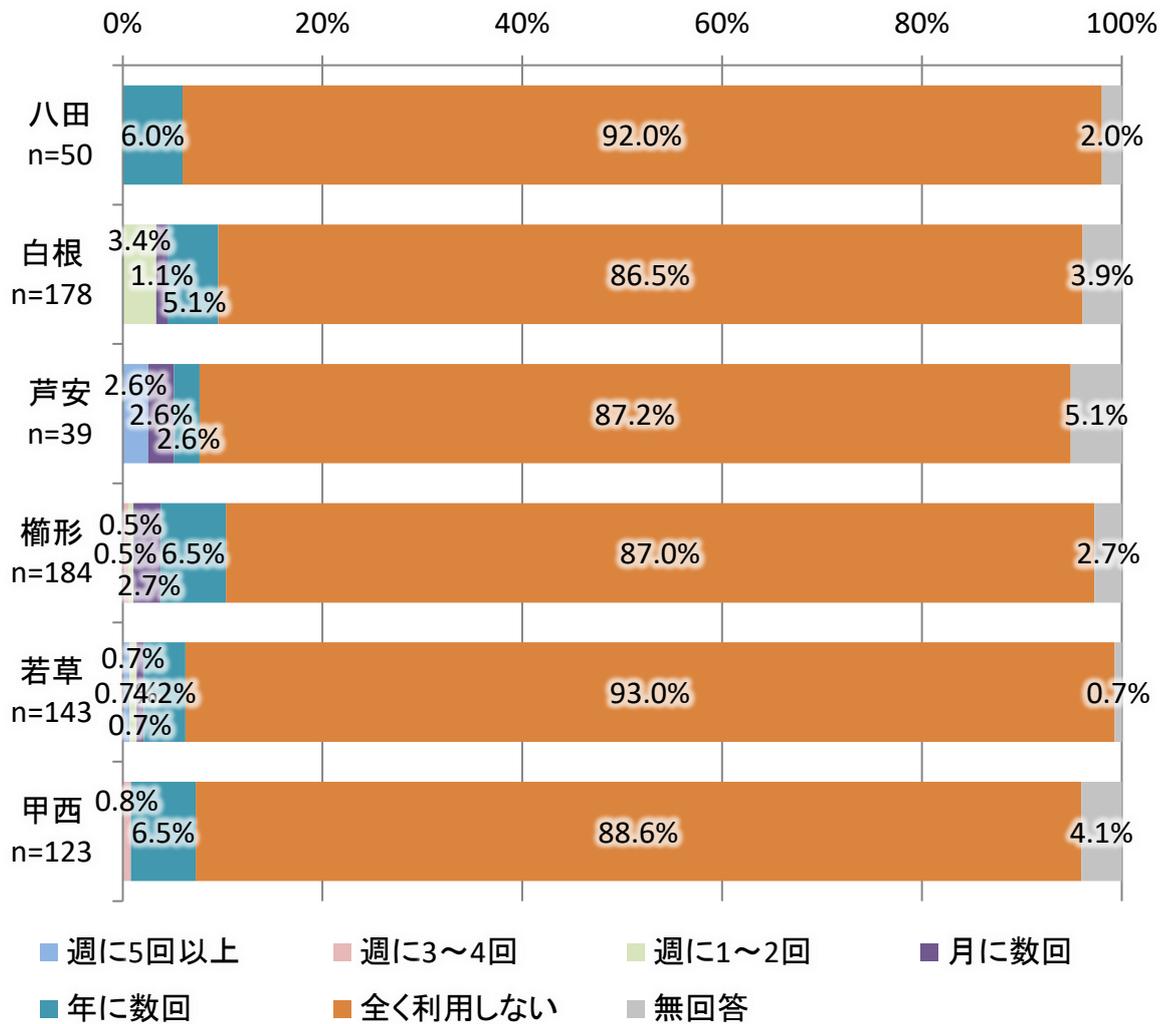


図 地区別 コミュニティバスの利用頻度

(18) コミュニティバスの今後の在り方について

・芦安地区で「利用者が少ない路線についてはコミュニティバスタクシーを充実させてほしい」が33.3%と高くなっている。

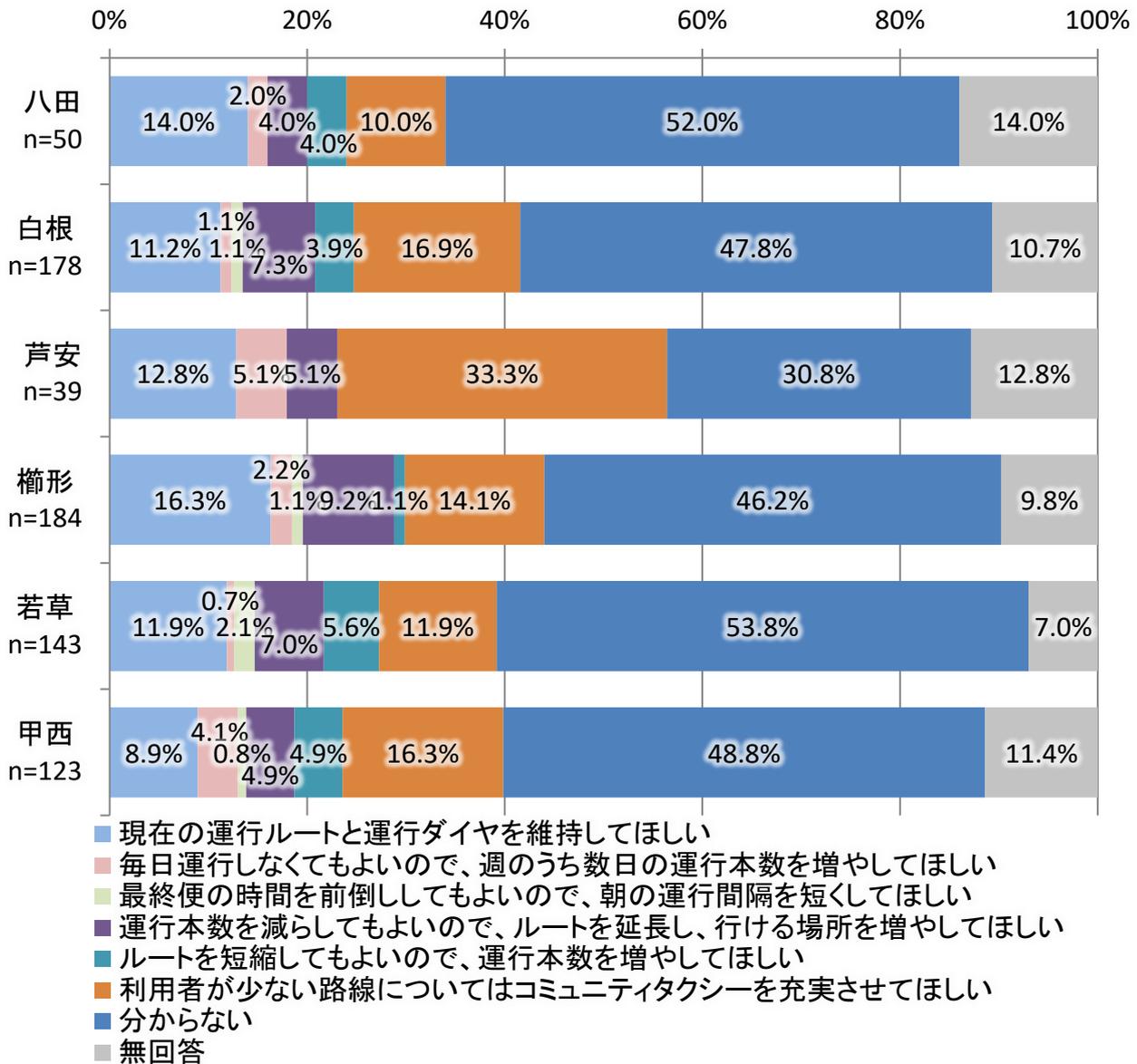


図 地区別 コミュニティバスの今後の在り方について

(19) 山梨交通の路線バスの利用頻度

- すべての地区で「全く利用しない」が最も高くなっている。
- 芦安地区では「週に3~4回」の利用がみられる。

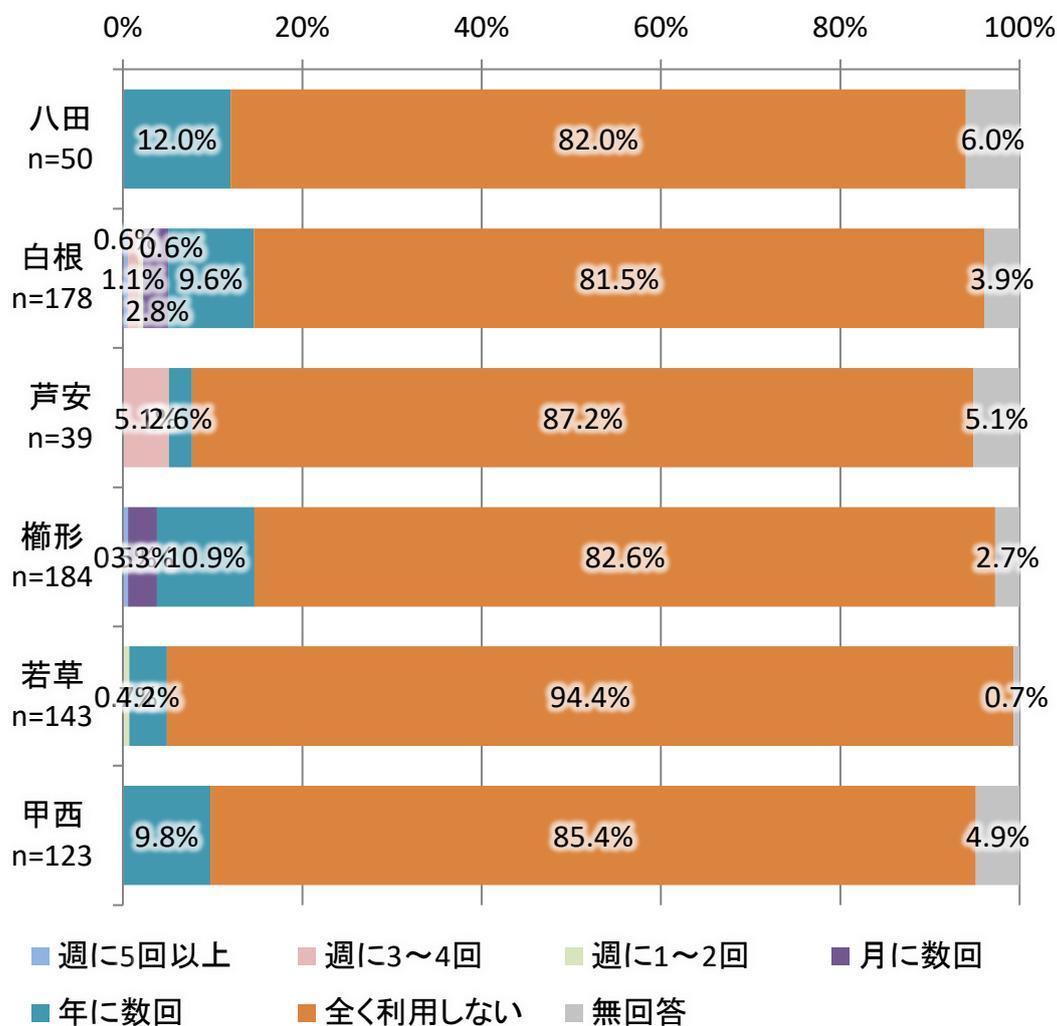


図 地区別 山梨交通の路線バスの利用頻度

(20) 最もよく利用する区間の利用目的

- ・ 楡形地区で「飲食」が44.4%と高くなっている。
- ・ 甲西地区では「買い物」が41.7%と高い。

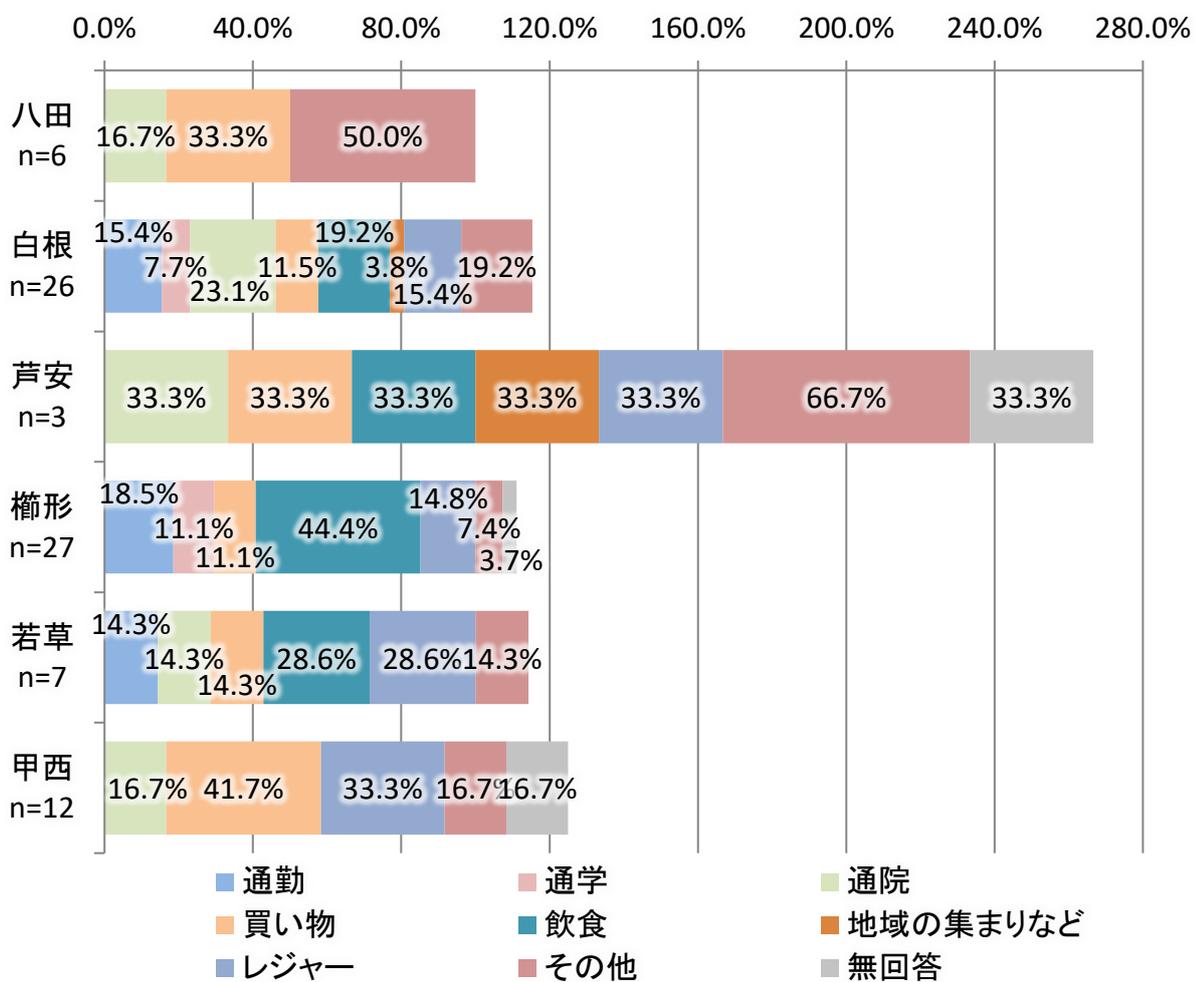


図 地区別 最もよく利用する区間の利用目的

(21) 公共交通を便利にする考え

- 八田地区、白根地区、若草地区で「現在のコミュニティバスの充実」が高くなっており、芦安地区、楡形地区、甲西地区では「タクシー助成券の充実」が高くなっている。

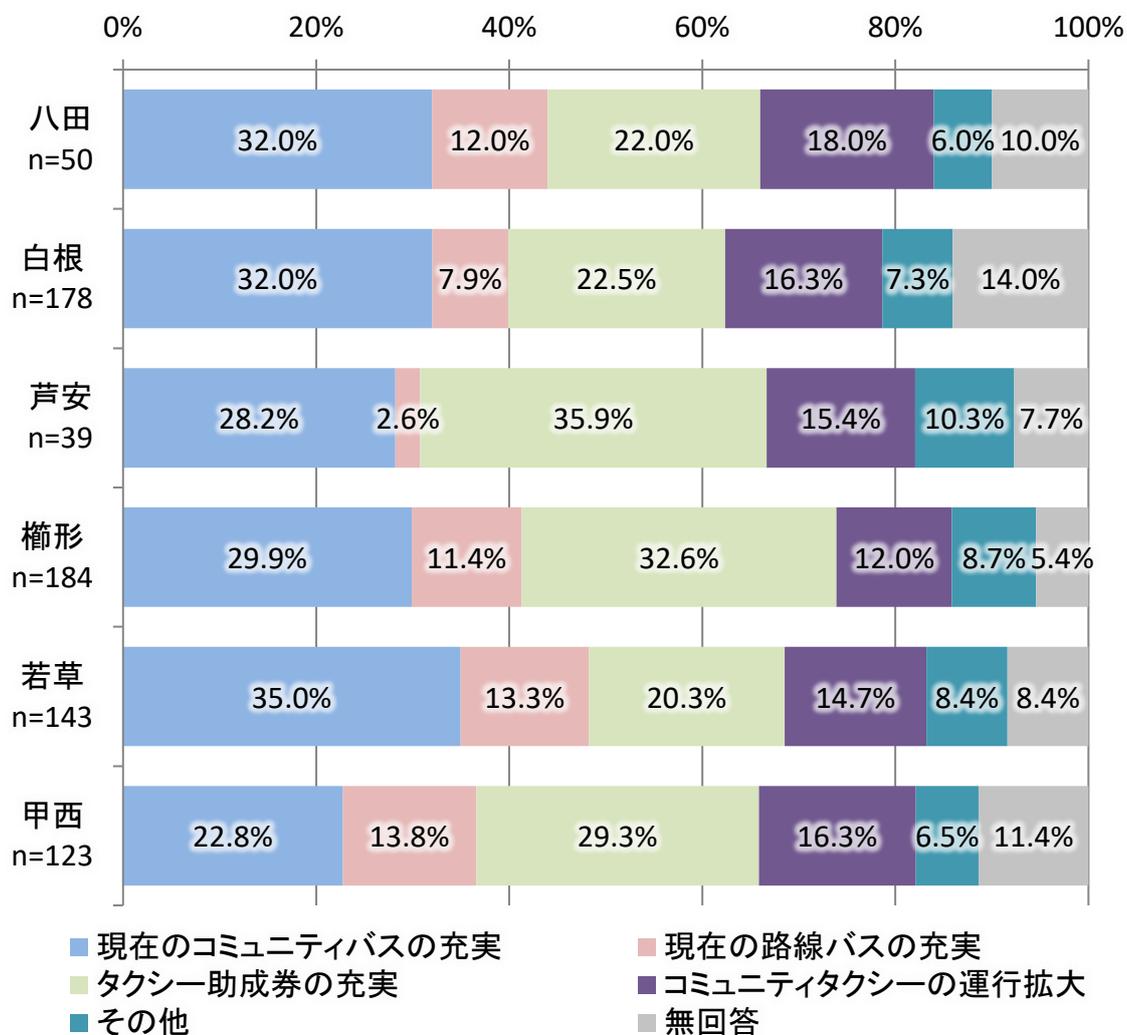


図 地区別 公共交通を便利にする考え

(22) 便利にしたい公共交通の利用目的

- すべての地区で「買い物」が最も多くなっている。
- 芦安地区では「通勤」「通院」が他地区に比べて高くなっている。

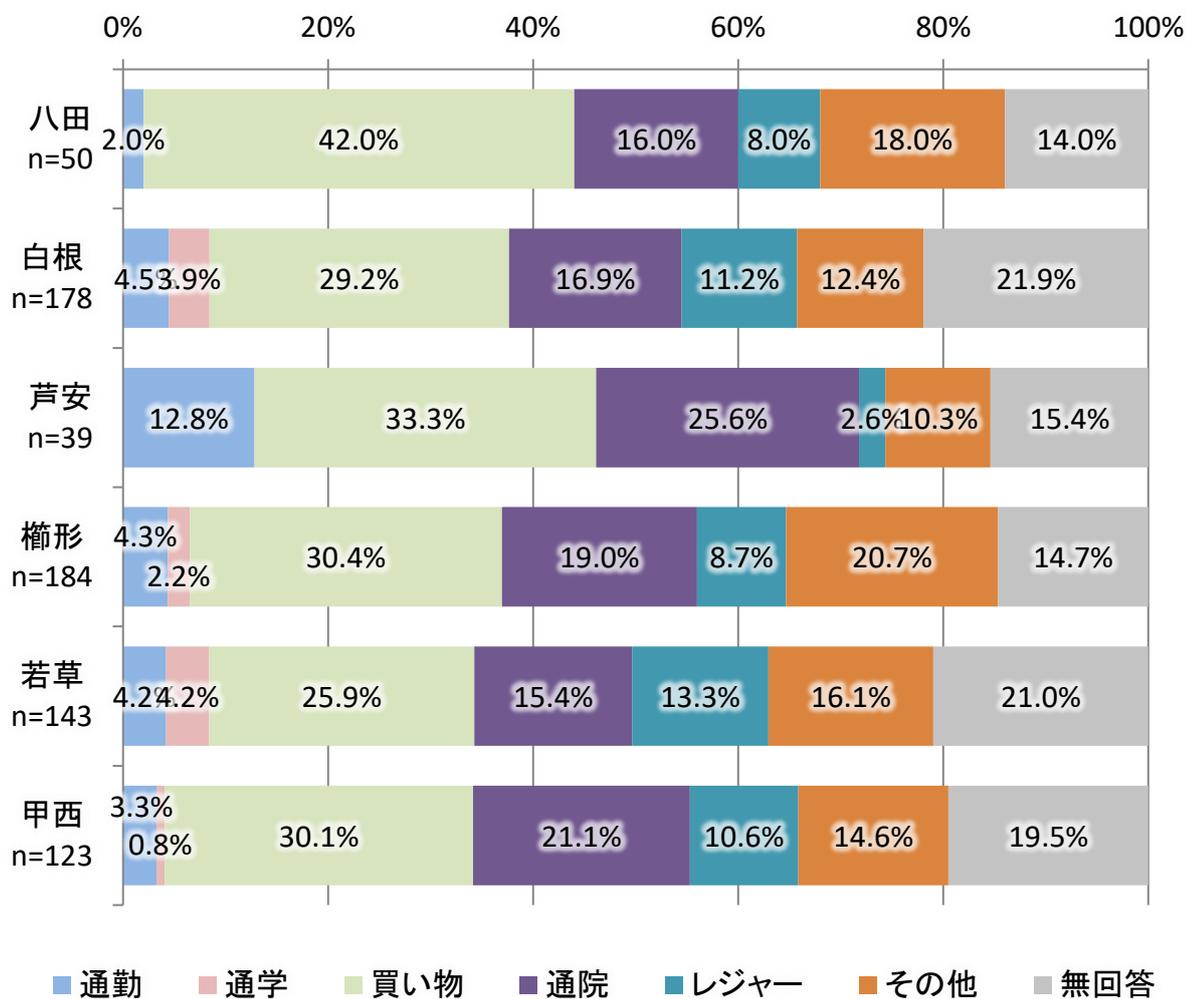


図 地区別 便利にしたい公共交通の利用目的

(23) 利用目的の利用頻度

・芦安地区、若草地区で「週5日以上」が10%以上となっており、利用頻度が高いことが伺える。

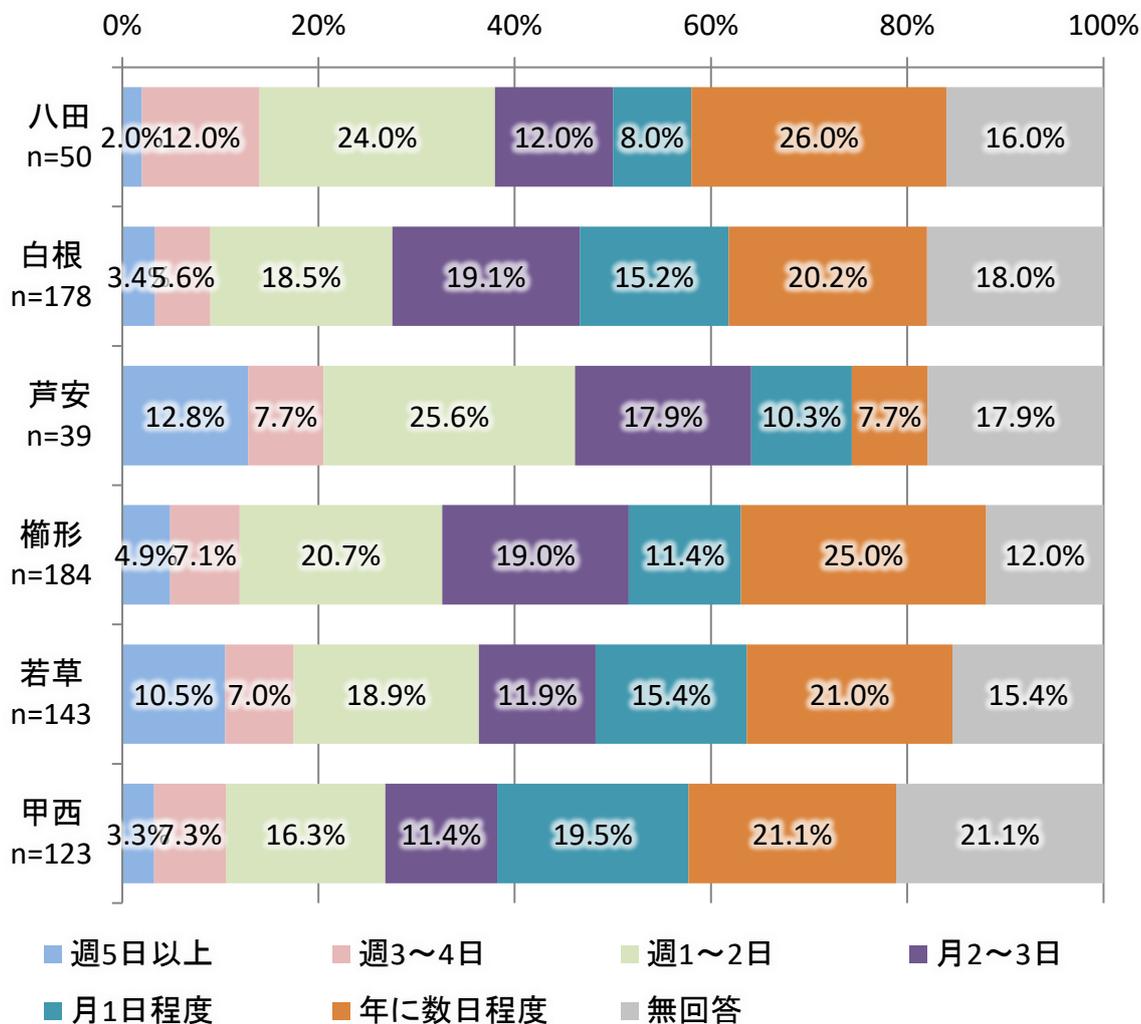


図 地区別 利用目的の利用頻度

(24) 公共交通を利用しやすくするために"最も"優先してほしい取組

- ・芦安地区、若草地区で「コミュニティバス・路線バス・鉄道（竜王駅・東花輪駅）一体型の時刻表や路線図配布」が高くなっている。
- ・八田地区で「駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備」「乗り降りしやすい車両の導入」が他地区よりも高くなっており、設備に関する取組が求められている。

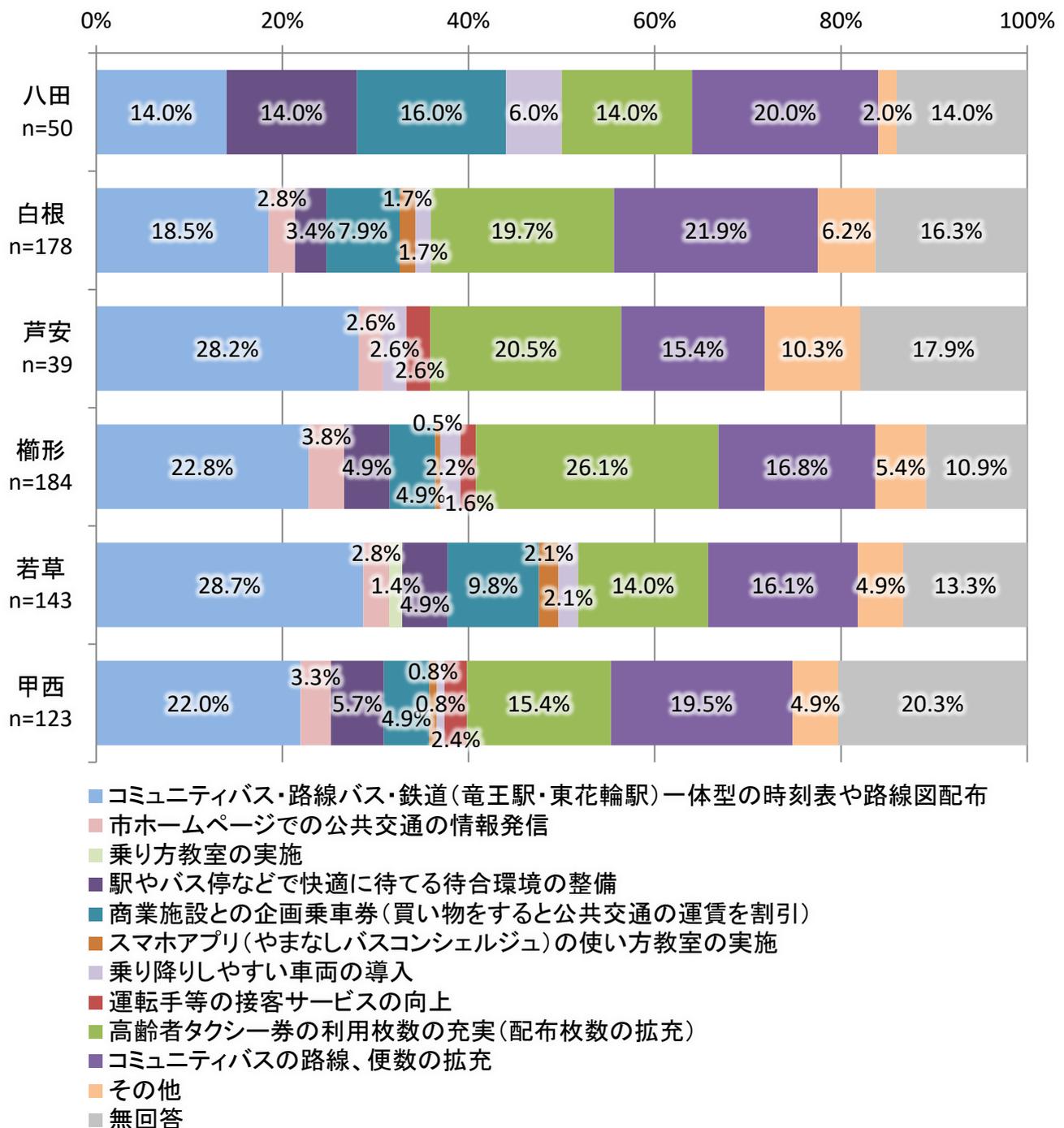
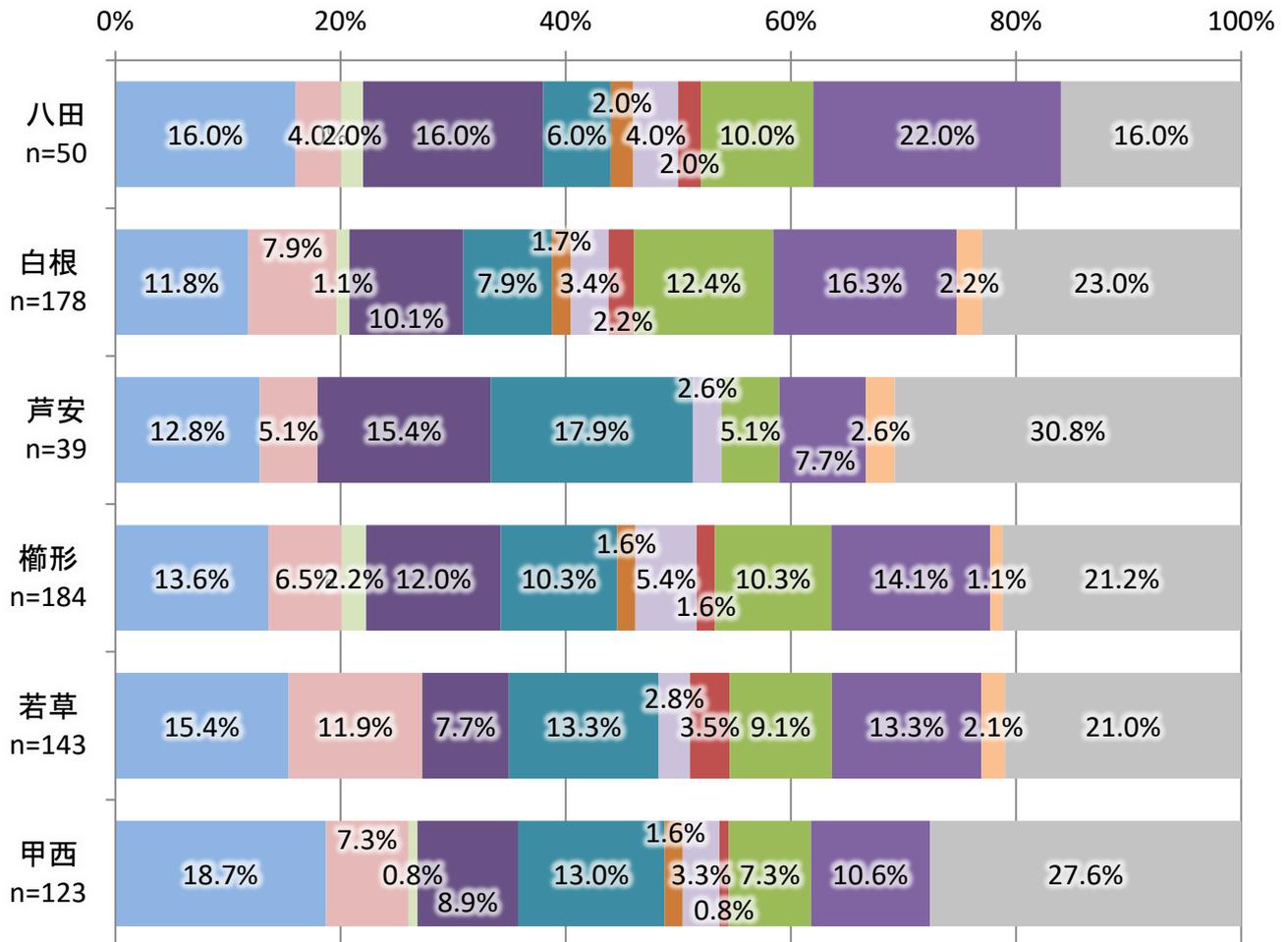


図 地区別 公共交通を利用しやすくするために"最も"優先してほしい取組

(25) 公共交通を利用しやすくするために"二番目"に優先してほしい取組

- 若草地区で「土ホームページでの公共交通の情報発信」が他地区よりも高くなっている。
- 芦安地区、若草地区、甲西地区で「商業施設との企画乗車券（買い物をするると公共交通の運賃を割引き）」が高くなっている。



- コミュニティバス・路線バス・鉄道(竜王駅・東花輪駅)一体型の時刻表や路線図配布
- 市ホームページでの公共交通の情報発信
- 乗り方教室の実施
- 駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備
- 商業施設との企画乗車券(買い物をするると公共交通の運賃を割引)
- スマホアプリ(やまなしバスコンシェルジュ)の使い方教室の実施
- 乗り降りしやすい車両の導入
- 運転手等の接客サービスの向上
- 高齢者タクシー券の利用枚数の充実(配布枚数の拡充)
- コミュニティバスの路線、便数の拡充
- その他
- 無回答

図 地区別 公共交通を利用しやすくするために"二番目"に優先してほしい取組

(26) 公共交通を利用しやすくするために"三番目"に優先してほしい取組

- 若草地区、甲西地区で「高齢者タクシー券の利用枚数の充実（配布枚数の拡充）」が他地区よりも高くなっている。
- 芦安地区で「運転手等の接客サービスの向上」が高くなっている。

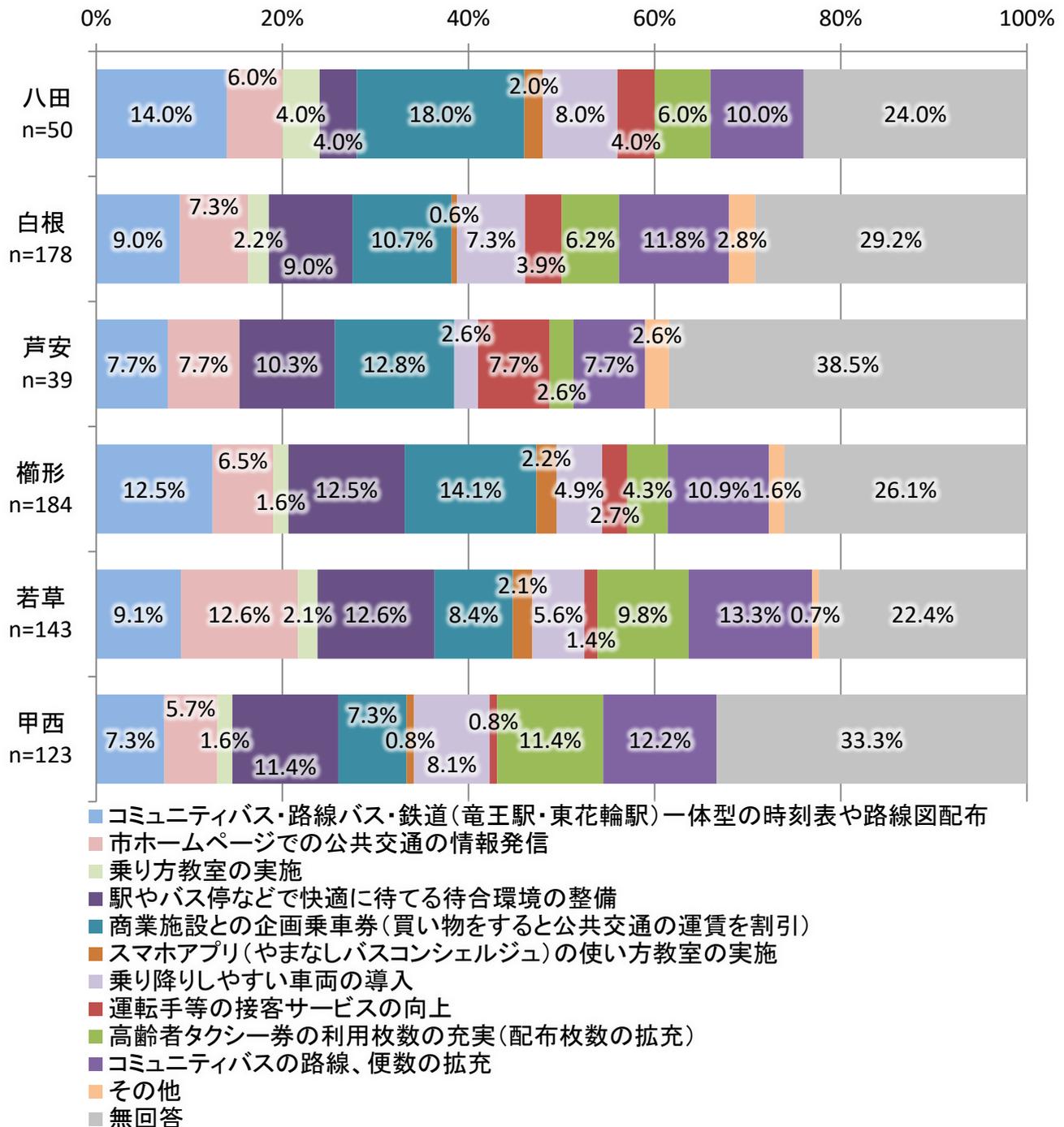


図 地区別 公共交通を利用しやすくするために"三番目"に優先してほしい取組

(27) コミュニティタクシーの利用意向

- すべての地区で「利用すると思う」が高くなっている。
- 楡形地区では「すでに利用している」が他地区よりも高くなっている。

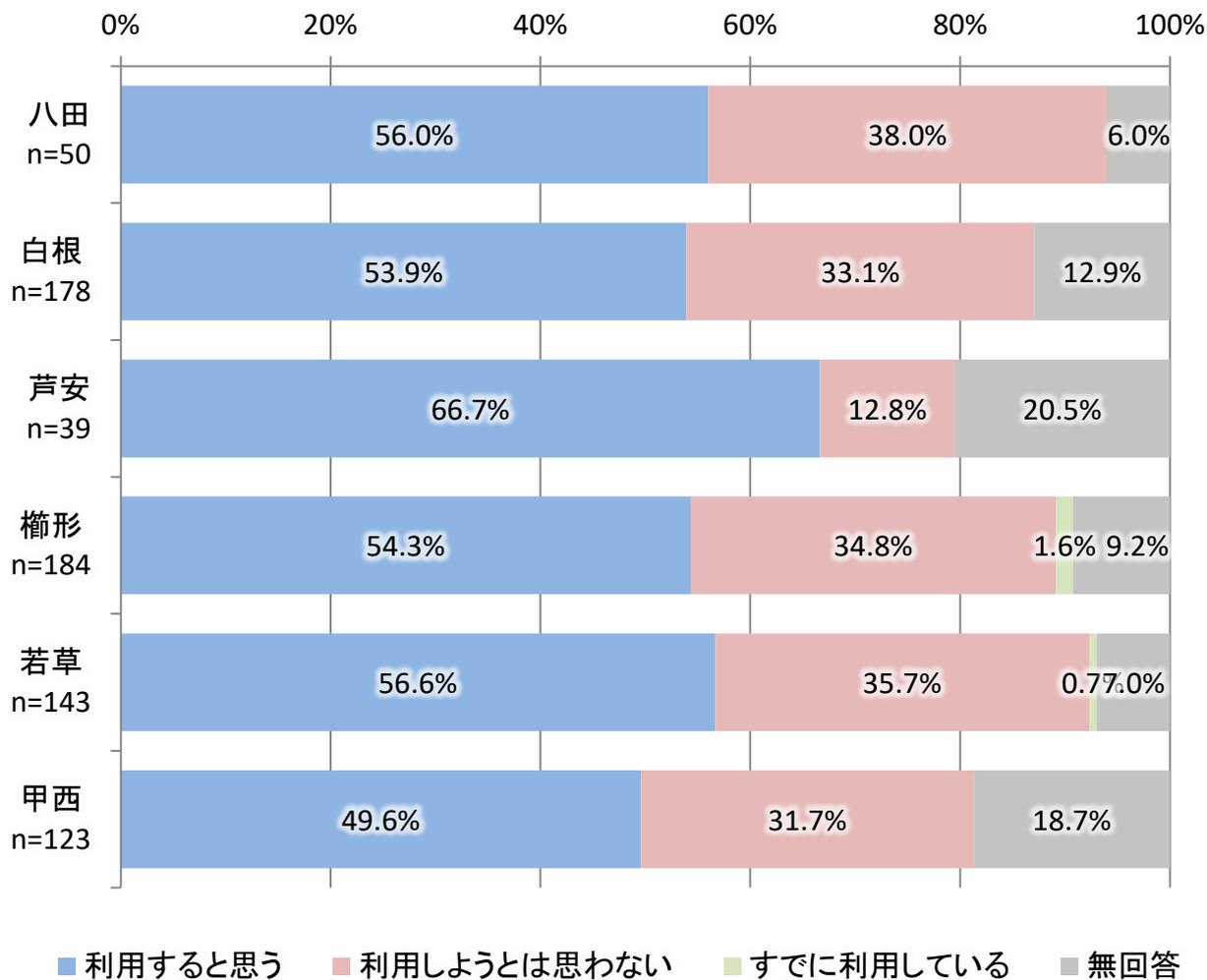
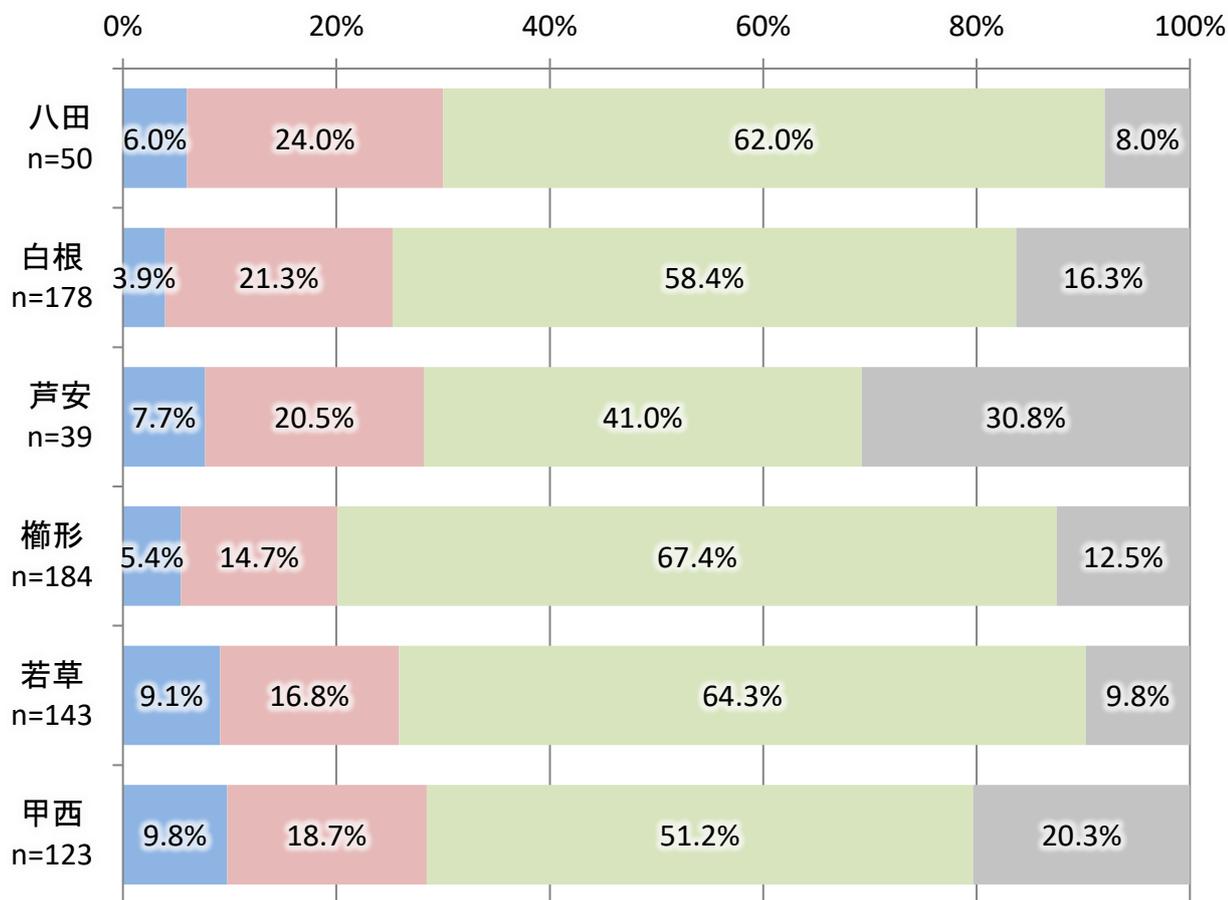


図 地区別 コミュニティタクシーの利用意向

(28) コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向

- すべての地区で「活動したいとは思わない」が最も高くなっている。
- 若草地区、甲西地区で「無償で活動してもよい」が他地区よりも比較的高くなっており、八田地区、白根地区、芦安地区で「報酬があれば活動したい」が20%程度となっている。



■ 無償で活動してもよい ■ 報酬があれば活動したい ■ 活動したいとは思わない ■ 無回答

図 地区別 コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向